



主な目次

| | |
|---------------------------|-----|
| 松陰の映画「獄に咲く花」萩ロケ | P2 |
| ふるさと文学散歩 21 高樹のぶ子と萩 | P4 |
| 元気企業探訪 (有)たけなか | P8 |
| 夢追人 松尾優子(萩市) | P11 |

表紙は萩市椿東後小畑の「美萩海浜公園」。道の駅「萩シーマート」と越ヶ浜「明神池」の中間あたりの国道191号沿い。

自然の湾曲を生かした人工ビーチと遊歩道、駐車場(無料)、更衣室兼シャワー、トイレもすぐ傍にあります。

家族連れに人気の菊ヶ浜海水浴場と同様、7月13日に海開き。恒例の萩・日本海大花火大会は8月1日(土)。

第88号 2009年7月

発行：萩ネットワーク協会

〒758-8555 山口県萩市大字江向510 萩市役所広報課内

TEL 0838・25・3178 FAX 0838・26・5458

萩市ホームページ <http://www.city.hagi.lg.jp/>

夏休み・盆は
萩で夏の思い出を



初代内閣総理大臣（内閣の父）

伊藤博文公

没後100年記念

9月にシンポジウムと特別展を開催



伊藤博文 (1841~1909)

今年、吉田松陰が亡くなって150年（1859年10月27日没）、

伊藤博文が亡くなって100年（1909年10月26日没）の節目の年です。

松陰先生150年祭として、10月25日に記念行事、10月28日には

松陰神社内に宝物殿「至誠館」がオープンします（次回、9月号で紹介）。

1 記念シンポジウム

開催趣旨

伊藤博文は、近代国家日本のかたちを作った人です。大きな功績があるにもかかわらず、世間一般での評価はかみならずしも正当なものとは言えません。本当の伊藤公の業績や人柄を知り、そこから学ぶために、シンポジウムを開催します。

▽とき 9月13日（日）午後1時30分～5時（予定）

▽ところ 萩市民館大ホール

内容

第1部【基調講演】

▽午後1時40分～2時40分

▽演題 「伊藤博文と明治天皇―日本のかたちを作る―」

▽講師 伊藤之雄（京都大学教授、近著に「山県有朋―愚直な権力者の生涯―」文春新書）

第2部【パネルディスカッション】

▽午後3時～5時

▽コーディネーター…伊藤之雄

▽パネラー…松本健一（麗澤大学教授）、瀧井一博（国際日本文化

研究センター准教授、宮地ゆう（朝日新聞東京本社社会部記者）、一坂太郎（萩博物館）

■問い合わせ 萩市企画課（0838・25・3569）

2 萩博物館 記念特別展「伊藤博文とその時代」

■会期 9月12日（土）～11月18日（水） 無休

■展示の概要 日本は、アジアで最初の近代的な立憲制国家を建設しました。その過程で、憲法制定や国会開設などに尽くした初代総理大臣伊藤博文の功績は大きいものがあります。大日本帝国憲法を完成させる道のりと、アジアに対する関係を中心に展示を構成し、日本の近代国家建設をめざした伊藤博文の軌跡をたどります。

主な展示品

○イギリスへの密航留学の前日に、藩の重臣に宛てた伊藤博文ら長州ファイブの手紙

○密航留学の際に、伊藤博文がい

ギリス土産とした手帳

○伊藤博文が着用した大礼服

○憲法調査のため、伊藤博文が受けた欧州派遣の勅書

○大日本帝国憲法の草稿

○暗殺時に伊藤博文が着用していたシャツ

○暗殺される直前に揮毫した詩書



大阪会議ゆかりの地に残る伊藤博文書「花魁（かがい）」（花外楼蔵）



伊藤博文の大礼服（兵庫県立歴史博物館蔵）

3 オリジナルフレーム

切手の販売

■発売日 9月2日（水）

■1シート 1200円で限定販売



熊毛郡束荷村（光市）に生まれ、幼くして萩に移り17歳の時に松下村塾に入りました。高杉晋作らと尊王攘夷運動に身を投じましたが、英国への密航留学後、開国論に転じ倒幕に奔走しました。

明治維新後、兵庫県知事・工部大輔などを経て、岩倉使節団の全権副使として欧米を視察。明治15年（1882）にも憲法調査のため渡欧しました。明治18年、初代内閣総理大臣に就任。明治21年には初代枢密院議長と

なり憲法制定に精力を傾け、国会開設後は立憲政治の確立に力を尽くしました。計4度組閣し、筆頭元老として政界の頂点にたちました。

第二次内閣組織時には日清戦争に勝利し、下関条約の締結に臨みました。日露戦争や韓国併合をめぐる争いは、軍部などの対外強硬派に対し、世界の中の日本という立場から柔軟な外交政策を展開しましたが、明治42年、満州視察中にハルピン駅頭で暗殺されました。



幕末の志士で思想家の吉田松陰（1830〜59年）を主人公にした映画「獄に咲く花」の撮影が、6月23日萩市で始まりました。ロケに先立ち、主演の前田倫良さんや近衛はなさんら関係者約70人が、松陰神社で映画の成功を祈願しました。

アメリカへの密航を企て失敗した松陰は萩の野山獄に投獄されます。武士階級でありながら、身分の低い者たちとつき合ったことをとがめられ、獄に入れられた高須久子と出会い、やがて淡い恋心を抱くようになり、その出会いは松陰の人生に大きく影響を及ぼしていくという物語。原作は下関市在住の直木賞作家、古川薫さんの「野山獄相聞抄」吉田松陰の恋」。

監督は、テレビドラマの必殺仕事人シリーズなどを手がけた石原興さん。松陰役は、山口県出身で映画「長州ファイブ」で遠藤謙助役を演じた前田倫良さん。高須久子役には、俳優目黒祐樹さんの長女で、松方弘樹さんの姪にあたる、

松陰の映画「獄に咲く花」

主役決定！ 萩でロケ

来春公開

女優の近衛はなさん。

会見した近衛さんは「松陰先生は萩の皆さんが大切に思っている人物。その傍らにいた女性を演じるのは、身が引き締まる思い」、前田さんは「ふだん見られない人間的な松陰が演じられれば」と抱負を語りました。

ロケは松下村塾や下関市、京都などで行われ、松陰の命日にあたる10月27日に萩市などで先行上映され、松陰生誕180年の来春、全国公開の予定です。



前田倫良さんと、近衛はなさん

萩の魅力が満載！ 萩観光トランプ



萩の魅力を紹介する「萩観光トランプ」が新たに登場しました。

♥“観光名所”、♣“イベント”、♦“偉人”、♠“特産品”の4つのジャンルに分けて、萩の魅力を紹介しています。また、トランプにはQRコードがついていて、携帯電話でアクセスするとより詳しい情報を見ることができます。

萩市観光協会などで800円(税込)で販売。また発送もします(送料を含め1,000円)。

■販売・問い合わせ 萩市観光協会 (0838・25・1750、FAX25・2073)

萩の映画館の灯を 存続するために

萩ツインシネマ



- 夏休み中の上映作
- ハリーポッターと謎のプリンス
- クレヨンしんちゃん オタケベカスカベ野生王国
- ターミネーター4
- ROOKIES—卒業—
- など話題作

萩ツインシネマを運営するNPO法人、萩コミュニティシネマ（高雄一壽理事長）が、6月9日、映画館存続への協力を萩市に要望しました。

昭和20〜30年代、映画は単なる娯楽にとどまらず庶民文化の王様でした。昭和40年代に5館（萩東映、喜楽館、萩東宝、スカイシネマ、スバル座）もあった映画館が、今では、喜楽館の流れをくむ萩ツインシネマを残すだけ。

萩コミュニティシネマは平成16年、萩からその映画館の灯が消えようとしたときに市民有志で結成。しかし、人口減や山陽側の映画館へ観客が流出し、厳しい経営が続いています。また島根県出雲市から下関市までの山陰側では、萩ツインシネマが

唯一の映画館。

会では、「萩ツインシネマを支える1000人の仲間」を合い言葉に会員を募集中（現在220人）。入会者には、月額1000円の会費で、毎年、誰でも使える映画鑑賞券13枚が、何度でも観られるパスカードがプレゼントされます。

「小さい頃、映画館で感性を育んだ」「映画で育った世代には映画館がなくなると寂しい」という声援を受け、「1000人の善意が集まれば映画館を維持していくことができる」と、入会や協力支援を呼びかけています。

■申し込み 萩市東田町18・4 萩ツインシネマ内「萩ツインシネマ」を支える1000人の仲間」の会

(0838・26・6705)

高樹のぶ子と萩



高樹のぶ子

現在、日本経済新聞の文化面で恋愛小説「甘苦上海」を連載中。

高樹のぶ子は1946年(昭和21年)山口県防府市に生まれた。

出版社勤務を経て本格的に創作を始め1984年、「光抱く友よ」で芥川賞を受賞。このあと「水脈」で女流文学賞、「透光の樹」で谷崎順一郎賞、2006年「HOKKAI」で芸術選奨文部科学大臣賞を受賞するなど華々しい受賞歴だ。また創作の傍ら芥川賞の選考委員や九州大学の特任教授を務めるなど活動の幅は広い。

高樹は防府市の出身ということもあって、素材を県内に求めた作品も多い。

萩のまちを舞台に借りた小品に「灰色の夢」がある。

「萩の町には灰色の凛々しきがある。日本海に面して展けた町は、夏場を除いてつき抜けるような青空に恵まれることは少ない。冬の

雨の日など、重い雲に押さえつけられた大地の底から、どどおん、どどおん、と重い太鼓の音など響いてきそうな気がする。」

つましく暮らす三十路半ばの娘と老いゆく母親の心理物語。

娘の出生の秘密を、呆けの進行でつい口にするのではないかと恐れる母は、正気の間には自らの命と子ども秘密をきれいに消し去ろう、そして借金も保険金で帳消しにして娘に幸せを残したい、と考える。母娘の放火計画は静かにその時を迎える。すべて順調、しかし……無情の雨が遠い消防サイレンの音をかき消す。

山陰の町萩のどんよりした気候を心の背景に配した佳作だ。

萩と高樹のぶ子といえ

ば、何といつても「HOKKAI」である。
高島北海は、1850年(嘉永

3年)萩藩の藩医の家に生まれた。萩市江向の河添に近い自動車学校通りの一角が誕生地で、今はそれを示す石碑が建っているだけである。

北海は、日本画家として著名なばかりでなく、日本人で初めて地質図を作った技術官吏としても知られる。また兵庫県の生野鉱山学校で、フランス人技師コワニエにフランス語や地質学、植物学を学び、これを機に36歳のときフランスのナンシーに国費留学、後年巨匠となる若き日の工芸作家、エミール・ガレと親交を結び、彼の作風にジャポニズムの心を吹き込むという多大な影響を与えた。3年後に帰国し農商務省の技師として後進の指導にあたった。同じ萩出身の井上馨大臣に仕えたこともある。

北海の妻は萩の著名な画家で有名な「鸞輿巡幸図」(萩博物館所

蔵)で知られる大庭学徳の娘である。北海は画家への夢を絶ち難く、48歳の時順風だった官吏の職を辞して萩に帰る。そして豊浦中学の図画教師を勤めながら創作に精を出すのだが、それでも満足できず、53歳のとき一念発起、画業に専念する。こうして精神の自由を得た北海は、作画三昧の生活に入り、やがて「北海様式の山水画」を確立し、画家として後世にその名を残すことになる。

山水を好んだ北海は、名勝、長門峡の名付け親でもあり、晩年は自作の画を譲渡して、その益金で長門峡を整備するなど観光振興にも尽くした。

高樹のぶ子は、フランスを旅した時ナンシーで北海の足跡に触れる機会があったという。そのとき、現地で北海が実に大切にされていることを知り、「近代化の遅れていたあの明治の時代に、西欧人の

心を捉え影響を与えることが出来た日本人というのは、相当に自己に誇りとアイデンティティがあつたに違いない。きつと『私が日本だ』という気概があつたのだらうと共感を深めたのが執筆の動機だ」と述べている。

「HOKKAI」は人物の設定と展開がユニークだ。

北海という人物を浮き上がらせるのに、ナンシーの下宿の娘との恋愛、同郷の学友乃木希典との親交、美術商とアール・ヌーボー、作中に「HOKKAI」を執筆中の女性作家の「私」と北海のひ孫との絡みなどを組み込む斬新な手法を用い、登場人物はそれぞれの北



2005年 新潮社

切り絵画家 上田豊治さん

作品集を出版



秋市の切り絵画家 上田豊治さん(40歳、秋市椿東在住)の画集「きりえの仕事がうれしい〜光と影とところ〜」が出版されました。豊治さんを支え、共に歩んだ母親の幸子さん(66歳)の文章も添えられた二人の合作集となっています。豊治さんは3歳のときに自閉症と診断されました。宇部養護学校高等部で、授業で切り絵を教わり、その後、20歳の頃から本格的に切り絵の仕事に取り組んでいます。豊治さんの「夢の実現」として、これまで秋市だけでなく、東京、札幌、横浜などでも個展を開催、2002年にはカナダでも個展を開催しました。2004年に秋市山田に開いたアトリエ「とよの庵」が制作の拠点です。作品は

カッターナイフ1本で制作。細かい部分も1mm以下の線で丁寧に表示され、大作になると一つの作品に2、3か月をかけるそうです。

今回出版された画集には、藍鹽川、反射炉などの秋市の風景や、東京の銀座、ナイアガラの滝など旅先で見た風景、家族の姿などの作品が収められています。

豊治さんは、作品集の中で、「ぼくは夢がいっぱいあります。きりえを一生懸命がんばると、夢が実現します。世界中で、きりえの個展がしたいです。」と綴っています。

幸子さんは「豊治の切り絵と私の気持ちの合った絵本のような作品集を作ることが夢でした。ぜひ、親子でめくってもらえる本になればと思います。また、同じように障害を持つ人たちの励みになってほしいとも思います」と話してくれました。

きりえの仕事がうれしい。

〜光と影とところ〜



A4判変型/141ページ
価格 2200円
発行 樹心社
注文・問い合わせ アトリエ「とよの庵」(090・5265・7571) 上田

海像を章建てで語る。こうした小説評伝の手法によって北海は多面的で複雑な個性として描出される。高樹のぶ子は、北海の生き方に最も影響を与えたのは、友人で軍人、のちに学習院長を務めた乃木希典であり、地質学や植物学を通して西洋学問の体系を教えてくれた、生野鉱山学校のお雇い技師フランシスク・コワニエであり、さらには洋画と日本画について考えさせてくれた画家黒田清輝であったとしている。高樹は北海は技術官吏として日本を背負ってナンシーにいたが、同時に、芸術家としての確固たる自己があり、そのないまぜの内奥から噴出する存在感がエミール・ガレらの心に強く響いたのだ。しかし官吏という枠の中での創作はどこか違うと感じ続け、結果50歳を過ぎて画業専念を決断したのだ、としている。

先年の秋市での講演会ではそのことを「芸術の狂気と人生の王道」というフレーズで解説していた。

文芸評論家の榎本正樹は「HOKKAIDOは官僚と芸術家という二つの極の間を揺らぎ、両者に引き裂かれながら生きた高島北海を、小説的手続きによって鮮やかに浮かびあがらせた独創的な評伝である」と評している。

秋市でも近年高島北海をもっと知ろうという動きがある。

先年「長州ファイブと高島北海の足跡を辿る旅」が企画され、市民の有志がロンドンやナンシーを訪れた。また「高島北海とエミール・ガレ展」も開かれた。

ナンシーは、かつてロレーヌ公国の首都として栄え、伝統的にガラス工芸が盛んな土地柄だ。中心はロココ調の市庁舎などに囲まれたスタニスラフ広場。端から端まで歩くことも出来そうな小さな町のジラール通りに北海が学んだナンシー森林学校がある。広い敷地に管理棟や研修棟が並ぶ。校長は、「雰囲気は往時と変わらず、図書館には当時北海が借りた本の貸し出し記録が残っています」と現物を見せてくれた。また北海がナンシー市民に驚嘆の目で迎えられたのは、彼の即興の水墨画や昆虫や植物画が下書きなしで精密に描きあがることだという。洋画ではま

線描するので、その違いがとても新鮮だったと思われる。これは北海が医家の必須「本草学」として薬用の動植物の写生に修練を積んでいたことによるのだろう。

ナンシー派美術館にはエミール・ガレのステンドグラスや代表作ともいえる水晶の体に蝶の羽根をもつ巨大な蛾をデザインした「曙と黄昏」という名がついたベッドなど数々の工芸品が展示されている。

なぜ蛾なのか、とても理解できないが、北海とガレのジャポニズムの融合品がこの作品だとすれば、それはそれで大いに興味を満たすものではある。

また、ここナンシー派美術館に北海の作品と北海の肖像レリーフが展示されているのには驚いた。



遠

い明治の日々、萩に生まれ一人の日本人官吏が異国フランスのナンシーで学び、同地の若い芸術家にジャポニズムで多大な影響を与えたという。その成果はやがて逆輸入され、日本人に受け入れられている。森鷗外や夏目漱石が異国文化の狭間で苦悩したことを思えば、高樹のぶ子の描いたことを思えば、高樹のぶ子の描いた北海のそれは実にさわやかな自然流で、鷗外や漱石の寄宿地が先進都会地であったことを斟酌しても、北海のおおらかな心情と足跡の大きさには感慨を憶えずにはおれない。

高井 誠(エッセイスト 日本ペンクラブ会員)



▲本選出場を決めた3人（右から米谷さん、台湾、韓国の参加者）

世界オペラ歌唱コンクールへ出場決定！

“海外でも音楽の勉強をしたい”

声楽家 米谷朋子さん

（萩高平成9年卒、30歳）



萩市平安古町出身で、声楽家の米谷朋子さん（30歳、東京都在住、旧姓宮内）が、5月9日、神奈川県横須賀市で開催された「世界オペラ歌唱コンクール『新しい声2009』アジア予選」で優秀賞に選ばれ、10月にドイツギュルター・スローで行われる本選に出場することになりました。声種はメゾソプラノ。

は優秀賞3人のうちの1人に選ばれました。米谷さん以外は、韓国と台湾の女性。

受賞したときは「ただ驚きました」という米谷さん。本選に向けて「オペラの本場はヨーロッパ。言語の面をとってみてもアジア人にはハンデがあり、レベルは低いと思われる。しかし、アジアのレベルも年々上がってきているので、アジア人として誇りを持つてがんばってきたいと思いません」と意欲は十分。

米谷さんは、明倫小学校、指月中学校を卒業後、萩高等学校で合唱部に所属。ソプラノのパートリーダーとして活躍し、全国大会にも出場しました。その後、島根大学教育学部、東京藝術大学、同大学院オペラ専攻を修了。現在は、日本声楽アカデミー会員で、各種コンサートへ多数出演するほか、合唱団の指揮、発声トレーナーとしても活躍するなど、新進音楽家として注目されています。

今後については、「日本だけでなく、機会があれば海外でも音楽の勉強をしたい。また、山口・萩でも歌いたい。私が小さい頃は、萩で、クラシック（特に声楽）の演奏を生で聴く機会がめつたにありませんでした。クラシックやオペラを萩の人にももっと身近に感じてもらうための一助になればと思います」と話してくれました。

今年12月23日（水・祝）、萩市民館で開催される山口県芸術演奏会に出演することも予定されています。

俳優 松本実さん

（萩高平成4年卒、35歳）

NHK大河ドラマ「天地人」に出演中！

主人公の幼友達の一人として登場



萩市吉田町出身の俳優 松本実さん（35歳、東京都在住）が、今年1月からはじまったNHK大河ドラマ「天地人」に出演中です。役どころは、戦国時代の武将 上杉景勝の家臣で、主人公の直江兼続（妻 夫木聡）の幼友達「上田衆」の一人

り、中央公園になっていたこと。町の真ん中に抜けるような景色が広がっていて、気持ち良いですね。父親と一緒に行ったのですが、普段話せないようなこともじっくり話すことができました。」

山岸尚家（深沢弥七郎）役。兼続と一緒に戦ったり、祝いの席で一緒に踊ったりと、兼続をよく補助する仲間として登場しています。「こんなに長い期間一つの作品に関わるのは初めてですが、楽しく演じています。『天地人』に出演している主演の妻夫木さんや上田衆、他の俳優さんたちとは、仕事外でも一緒に食事に行ったりしています」と松本さん。

また、萩市役所を訪問した際、野村萩市長は「萩を舞台にした大河ドラマが企画されたときにはぜひ出演を」と期待をこめ、松本さんも「声をかけて頂けるならぜひ出演したい」と答えました。

撮影は昨年の9月から始まり、今年の9月まで続くそうですが、5月に撮影の休みを利用して、約2年半ぶりに萩に帰省、懐かしい萩の町を回って歩いたそうです。「久しぶりに萩に帰ってきて一番驚いたのは、市民球場がなくな

ドラマもいよいよ後半に入りま

す。撮影への意気込みとして、松本さんは「このたびは僕は2年半ぶりに帰省したのですが、萩の皆さんから、たくさんのご声援を頂くことができました。その温かいお声を力に、現在撮影中の大河ドラマ『天地人』にて、皆さんにより深い感動をお届けできるよう頑張りますので、ぜひご覧ください！」とコメントを寄せてくれました。

大河ドラマでの松本さんの活躍をお楽しみに！



▲受賞者の皆さん（左から3番目が山本さん）

国際的作曲 コンクール 第2位！

武満徹
作曲賞

で

“誰も聴いたことのない曲を作りたい”

作曲家 山本和智さん

（萩商業平成6年卒、33歳）



萩市椿東松本市出身で、現代音楽作曲家の山本和智さん（33歳、東京都在住）が、5月31日に東京都で行われた若手作曲家の国際コンクール「武満徹作曲賞」で、第2位の栄誉に輝きました。武満徹作曲賞は、現代音楽作曲家として世界的に活躍した武満徹さん（1930～1996）の遺志を引き継ぎ、「21世紀の新しい風を感じる創造的な音楽が生み出されること」を期待して1997年に創設されました。今年と同賞には、世界26か国から100人を超える応募者があり、山本さんの曲「ZAI For Orchestra」が本選最終選考・演奏会で第2位の評価を得ました。

山本さんは、椿東小学校、萩第一中学校、萩商業高校を卒業後、和光大学人文学部を卒業し、作曲を独学で学び

「未来の古典・同時代の邦楽」 現代邦楽香囀プロジェクト

国際作曲賞の優勝経験を持つ30代の若手現代作曲家を中心に、日本の伝統楽器である箏と三味線のための作品を委嘱し、曲はすべて初演曲。約5か月かけて日本各所とヨーロッパをツアーします。

- とき 8月29日～12月13日
- ところ 山梨、横浜、山口県萩市、京都、東京、フランス、ドイツ、オランダ
- ◆萩市での公演 9月19日（土）午後6時30分～山口県立萩美術館・浦上記念館

ました。これまで、2006年モリナリ弦楽四重奏国際作曲賞第1位（カナダ）など、国際作曲コンクールで数々の最優秀賞獲得や入賞を果たし、現在世界的に最も注目される作曲家。作品は日本をはじめ、カナダ、フランス、ドイツ、アメリカで演奏されています。今回第2位を受賞した作品は、オーケストラの楽器配置にも斬新な解釈を加えた作品。音楽としての完成度の高さだけではなく、芸術表現の枠を越境する意気込みを見せる意欲作です。

6月に萩市に帰省し、市役所を訪問の際、今後の目標を「今まで誰も聴いたことのないような音楽を作ることが目標。萩をテーマにした曲もいつか作りたいと考えています」と話しました。

山本さんは、8月から開催される「未来の古典・同時代の邦楽」現代邦楽委嘱プロジェクトに参加する予定です。

空手家 中川賢一郎さん

（萩工業平成15年卒、24歳）

空手ワールドカップへ出場

夢はK-1グランプリ



萩市椿東前小畑出身の中川賢一郎さん（24歳、175cm、80kg）が、6月21日、空手の世界大会、第4回新極真会ワールドカップ in ロシアに北米代表として出場します。

中川さんは、萩中時代に空手道場に通いはじめ、めきめきと上達し、20歳のときに全日本選手権大会で優勝。

翌年更なる飛躍を目指して、アメリカのニューヨークに単身で移住。世界一厳しいといわれる道場で稽古に励み「でも、それがあから、大会では緊張しませんが」と中川さん。ブラジルでグレイシー柔術、タイでキックボクシングを学ぶなど、空手のために世界各地で武者修行。昨年11月北米選手権で優勝し、ワールドカップの切符

を手に入れました。「中学のとき、他の生徒が自転車で通学する中、足首に重りをつけて走ってました」と父親の保さん。「小さい頃は気が弱い面がありました。ケガは心配ですが、やりたいことは貫いてほしい」と母親の益子さんの温かくて大きな応援があります。

空手だけでは将来的にも生活が不安定なため、今年4月から東京に拠点を移し、昼は不動産会社に勤め、夜はトレーニングとハードな毎日。

「将来は、プロの格闘家としてK-1グランプリに出場したい」と中川さん。まだまだ夢の階段を駆け上がっています。

(有)たけなか

萩の特産品・夏みかんの
素晴らしい素材・能力のおかげです。

萩の初夏の風物詩であり特産品である夏みかん。その夏みかんの栽培生産業を営み、今や全国有名デパートのお中元カタログに掲載されるほどのヒット商品『柑乃雫(かんのしずく)』を開発し、加工・販売までを手がける有限会社たけなかを訪問し、竹中一男(椿東椎原、59歳)代表取締役にお話を聞きました。



問屋で学ぶ、DMの効果

先代である父が、夏みかん問屋で働いていた経験を活かし、昭和45年に個人事業として夏みかん問屋たけなかを開業いたします。当時私は高校を卒業して大阪で125年の歴史のある繊維問屋に就職し、出荷、物流、デパート納品、販売の広報を業務としていました。とはいえ、長男として生まれたので、行く末は萩に帰って跡を継ぐことは約束されており、開業から4年後の昭和49年、先代から「帰ってこい」と電話があったのを機に帰萩します。

萩に帰って、まず目に付いたのが、今で言うアンテナショップとして構えていた松陰神社店に置いてある大学ノート数冊分の住所録でした。そこには、過去松陰神社店でお土産を買い、現地配送された観光客の方々の個人情報がかかれていたのです。繊維問屋で勤めているときデパートでダイレクトメール(以下DM)を書いて発送し、その効果をよく知っていただけに、これは使えろと、その住所録を元にDMの発行を始めました。そして、思惑通りDM回収率は高く、個人を対象とした事業展開の礎を作ることができたのです。

良い環境を、加工品の開発

昭和55年、結婚を境に先代から

経営権を引き継ぎます。それまでの6年間でも感じ、経営者となり夏みかん問屋を営むにあたって改善しなければと更に強く感じるころがありました。

一つは、取り扱う商品が、生モノであり季節モノであるがゆえに年間通しての仕事とならず、確実な雇用ができないということ。それは、農家の高齢化にも関係し、夏みかんを取り扱うのに、年々夏みかんを収穫する手が足らなくなっていたのです。そして、もう一つは、市場の相場で価格が決まってしまい、事業としてリスクが高いところ。

さらに、出荷する商品は形の良いいモノをとりたりますので、品質に問わず形の悪いものは廃棄せざるをえず、収穫したもののうち、実に3割がお金に換えることができないうございました。いわば血の巡りが悪く無駄の多い状態だったのです。それを打開すべく取り組んだのが加工商品の開発と販売です。

ノウハウ、先代、職人 素材を繋げる

3年にわたり商品開発を行い、平成2年、後にヒット商品となる『柑乃雫』の販売に至ります。それにより、生産、収穫、加工、販売という流れを生み出すことができました。年間通じての仕事が確保できました。そして、松陰神社店とい

うアンテナショップと絶えずフリーニングを行うDMを使うことよって、萩から市外、県外の個人客へ向けてロスの少ない商いができるようになりました。

また、現在では、全国16のデパートのお中元のカタログに掲載されるようになり、購買者からお中元を受けた方が商品を気に入り、新規顧客として注文をいただけるという新たな循環も生まれてきました。

それもすべて、繊維問屋が持っていたノウハウ、先代から引き継いだもの、腕の良い職人さん、そして何よりも萩の特産品・夏みかんという、素晴らしい素材・能力のお陰であり、私はそれらを背伸びせず繋げただけに過ぎません。そして今後も、その循環を、萩の夏みかんを衰退させないよう、時代を読みながら新たなバイパスと接続することを考えています。身の丈に合わせ楽しみながら取り組んでいこうと思います。



△夏みかんの果肉をしぼって、その皮を器にし、まるごとゼリーに
★「柑乃雫」を5名様にプレゼント!

情報ください!

「クラス会をいつ、どこで開催します」という情報をお寄せください。秋の資料送ります。投稿記事も歓迎します。

hagi-network@city.hagi.lg.jp

田万川江崎会

4月4日

ホテルオークラ(新宿区)

会員投稿



久しぶりの田万川江崎会を開催しました。今回は19人の少人数ではありませんでしたが、満開の新宿御苑での観桜とホテルオークラレストラン「桃李」で本格広東料理を堪能しながら、皆さん和気あいあいと、和やかな雰囲気の中で歓談が進み大いに盛り上がりました。世話係り一同感謝しております。

これを機に地元萩との交流を一層深めるためにも一人でも多くの「萩ネットワーク」会員が増えればと願っております。今後とも私共世話係りとして微力ではございますが、多くの方が楽しく参加して頂けるよう努力して参りたいと思っております。

会長 中村元巳

6月20日 たちばな会・からたち会合同 関西支部総会 太閤園(大阪市)



▷会場は、萩出身で明治の関西財閥の重鎮・藤田伝三郎の大阪本邸だった太閤園。75人が出席。今回を機に萩商工同窓会関西支部として一本化することを決定、新会長は窪田末男さん(工業41年卒)、事務局長は烏田敏行さん(工業50年卒)。

▷平成21年卒でビケンテクノ勤務の4人、田村愛、佐々木千陽、木嶋優希、長岡祐紀さん

6月14日 萩光塩学院関東支部「光友会」 同窓会 中野サンプラザ(中野区)



▷平成16年から同窓会名を光友会に、出席者50人のうち初等科卒業の男性が6人。光塩に43年間勤務で同窓会担当の中村迪子先生は今年3月退職され、現在は奈古高校と光塩幼稚園に非常勤務されています。最後は聖歌・みははマリアの斉唱。

▷平成20・21年卒の左から光井綾、小川真綾、江山理江さん



TAKE CREATE HAGI(株) タケクリエイトハギ



国際見本市
「インテリア・ライフ
スタイル」展に出展

6月3日～5日
東京ビッグサイトにて

新たな自社ブランドの確立を目指し、フィンランドの若手デザイナー2人の協力により、ダイニングセットのテーブルと椅子、シェルフ(棚)などの試作品4点を開発しました。竹素材の斬新さと、洗練されたデザインが会場内の注目を集め、期間中の面談は約150件。今後の事業展開が大いに期待されます。



有限会社 たけなか

- 本社/萩市大字椿東梶ヶ原2234-3
- 電話/0838・26・0066
- http://www.haginete.ne.jp/users/natumikan/
- 資本金/500万円
- 年商/1億5,000万円
- 従業員数/23人(パート含む)
- 事業内容/夏みかんの生産から加工、販売
- 取扱品目/夏みかん等の晩柑類とその加工品(ゼリー、ジュース、干菓子、マーマレード等)
- たけなかの商品を取り扱ったお中元カタログを持つデパート/東急、京急、井筒屋、大丸、遠鉄、藤崎、大和、天満屋等

- 松陰神社店(境内)
- 時間/8:00～17:00、年中無休
- 電話/0838・25・4111

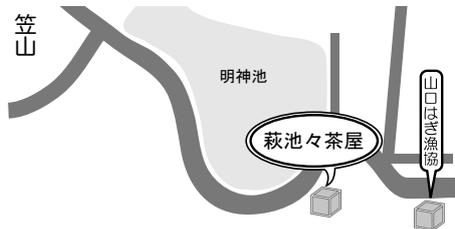
若者が Uターン して起業



◀28歳の
同級生



- 萩市椿東 6450-1 (越ヶ浜明神池前)
- 電話 / 0838・21・7111
- 営業時間 / 11:00 ~ 15:00
- ※夜は会席・宴会のご予約のみ
- 定休日 / 火曜日 (火曜日が祝日の場合水曜日)



バイ貝は極上の一品

お食事処 萩池々茶屋

今年5月末、萩市椿東越ヶ浜明神池前にオープンしたお食事処・萩池々茶屋。越ヶ浜の網元・第五良栄丸さんが経営するレストランです。オーナーは第五良栄丸の船長夫人・伊澤いさ江さん。お店をプロデュースするのは、いさ江さんの長男で元ライブドア社営業マンの経歴を持つ伊澤英孝さん(28歳)。そして料理長は英孝さんの幼なじみであり、東京のホテルやレストランの厨房で腕を磨いた榎本記通さん(28歳)。聞いただけでも、漁師パワーと若者パワーを感じるこの驚きのあるお店です。

とができるイケイケなお店です。店内は一面パノラマビューガラスで明神池の全景が眺望でき、最高の見晴らし。メニューは和食からイタリアン、フレンチまで幅広く、もちろんその食材は、その日の朝、水揚げされた最高鮮度の魚介類がメインとなっています。中でも、第五良栄丸が全国の12分の1の水揚げ量を誇るバイ貝は、どの調理法でも合う極上の一品です。更に一番高価なメニューである萩池々御膳でも1600円と、その安さに

城下町の中心で着物姿

キモノスタイルカフェ

城下町の中心地である萩市呉服町の木戸孝允旧宅前に今年6月、キモノスタイルカフェがオープンしました。着物のレンタルができる全国でも珍しい和スタイルのコンセプトカフェです。このカフェを運営するのは東京に本社を構える株式会社キモノレンゾンドートル。同社の社長を務めるのは、この春、東京のりそな銀行を脱サラし、インターネットでゆかた等の着物レンタル業を起業した萩市出身で現在東京都に在住の関伸久さん(35歳)。廃れる着物文化に歯止めをかけるため、着物のレンゾンドートル(フランス語で「存在意義」の意味)をこの事業を通して世の中に聞こうことを目的としており、これが社名の由来にもなっています。そのため、これまでの常識を破る低価格のレンタル料金・着付け料金が設定されており、観光客はもとより地元住民も気軽に利用できます。レンタル料金は着付けサービス付きで、まさに「常識破り」です！店舗オープンの理由も萩の地元住民に気軽に利用して欲しいとの思いから、もちろんカフェでもあることから、オリジナルのカフェメニューも十分楽しめます。

城下町の古民家を活用した和スタイルカフェ。気分はオールシーズン「着物ウィーク」です！



| | 1日 | 着付けのみ |
|-----|--------|--------|
| ゆかた | 2,480円 | 1,000円 |
| きもの | 3,980円 | 2,000円 |

●萩市呉服町2-39
●電話 / 0838・21・7000
●営業時間 / 9:00 ~ 17:00
●定休日 / 木曜日



夢 追人

萩焼新進作家

②

松尾優子さん

陶華山 松尾藻風窯

(萩市大字江向在住 30歳)

(萩光塩学院平成9年卒)



萩焼ではないルーッ

父方の祖父は有田焼の作家でし

た。父は初代・藻風である祖父の

長男として生まれ、有田焼の作家

として道を歩みながら、早くして

亡くなった祖父の代わりに、6人の

兄弟を養うため陶作活動に励んで

いたそうです。有田町の多くの人が

が焼き物業に従事する中で、自分

の人生を作っていくと、茶陶を勉

強するため、萩の地を訪れます。

そして、有田焼作家でありなが

ら萩焼をも習得し、二刀流の作家と

して兄弟を養おうと、萩に根を下ろ

すことを決めたと聞いています。



たわけではありませんでした。た

藻風の名を継ぐために

陶芸家を目指すことを決めた

のは、18歳の進路を決めなければ

ならないときでした。既に兄も姉

もそれぞれ自分の人生を歩んでい

まして、父からの言葉を受け、自

分が後継しなければならぬとい

う気持ちになったからです。また、

傍でその制作を見ることになつた

た美しい焼物への憧れがあつたの

も大きな要因となりました。

その後、父からの助言を受け、

あろうと、幅広い陶芸と、磁器の

二刀流

大学を卒業し、直ぐに萩へ帰郷

します。今度は萩焼を含め、父か

ら陶芸全般を学ぶためです。急ぎ

足のように思えますが、時間は限

られるもの。特に若いときの時間

はあつという間に過ぎてしまうこ

れも父からの助言であり、大学

時代でも感じたことなので迷うこ

となくそうしました。

二刀流の作家を目指すことから、

将来どのような作家になりたい

は磁器と分別して活動してするこ

伝統と個性

自分の個性を出すという意味で、

絵付けを施した萩焼も制作してい

ます。当初は、絵付けの入った珍

しい萩焼に抵抗を感じる方もおら

れましたが、新しい萩焼に共感し

てくださる方が増えることで、作

陶の喜びを感じました。

とはいえ、まだまだ満足すると

ころではなく、終わることのない

探究心を持ち続け、日々制作に励

んでいます。守らなければならな

の事を知っていただくお手伝いを

させていただきますと思っていま

す。

その萩焼であることに感謝し、陶

芸活動に限らず、以前させていた

だいた萩観光シンボルレディーと

して萩の宣伝活動や、現在行って

いる世界遺産暫定登録記念品のマ

グカップの制作と、多くの方に萩

の事を

させていただきます

と思っています

す。

昭和53年生まれ。平成9年萩光塩学院高等部卒業後、佐賀県立有田窯業大学へ進学、平成11年上絵・下絵付技法研修入学、柿右工門・今右工門調習得、轆轤技法を日本工芸会正会員村島昭文氏に師事、デッサンを行動美術協会会員藤崎恒頼氏に師事、平成12年帰萩、平成14年作家活動を始める、平成18年女流陶芸正会員となる。

平成14年/第99回九州山口陶磁展 日刊工業新聞社賞 受賞

平成16年/第38回女流陶芸展 T氏賞受賞

平成17年/第102回九州山口陶磁展 日本経済新聞社賞 受賞

第52回日本伝統工芸展 入選

平成18年/第40回女流陶芸展 会員出展

■陶華山 松尾藻風窯：萩市椿沖原414-19

電話 0838・25・2136 (FAX 兼)



マグカップ (松陰神社)

★4名様にプレゼント!

テーブルコーディネーター
谷内田 順子 さん (むつみ吉部出身、埼玉県在住)



5月1日から5日まで、ゴールデンウィークの恒例行事「萩焼まつり」が市民体育館で行われ、その会場内で萩焼の「テーブルコーディネイト展」が開催されました。コーディネイトしたのは、萩出身の谷内田順子さん(59歳、埼玉県在住、旧姓三戸)。萩焼まつり後も5月8日から24日の間、会場を旧久保田家住宅(萩市呉服町)へ移し開催。のべ約6000人が来場しました。

縫製などをつとめ、結婚後は自宅で洋裁をしながら、家業を手伝いました。テーブルコーディネイトと出会ったのは今から約8年前。食空間プロデューサーの丸山洋子氏の主宰する展覧会で魅せられ、夫婦や友達と家で楽しく食事ができれば、という思いから丸山氏の講座へ通い始めました。2007年に東京ドームで開催された「テーブルウェア・フェスティバル」では、(家族の記念日)のテーマのもと、自身の結婚記念日と十五夜を重ね、テーブルをセッティングし、大賞・経済産業大臣賞を受賞。コーディネーターとしての力をつけました。



ご先祖の墓参り、通心寺(上野)にて

聖路加国際病院理事長
日野原 重明 さん (東京都在住)

今回の萩でのコーディネイト展については「地元で開催することができて嬉しいです。コーディネイトをはじめたときから、萩焼での演出にこだわってきました。今回、開催するにあたって各作家たちの作品を見て回りましたが、従来の萩焼のイメージと違い、個性的な作品に出会うことができました」と話してくれました。

今年7月22日から、東京都新宿区の伊勢丹新宿店で開催される「萩ガラス展示会」でも、コーディネイトを務めます。



2007年テーブルウェア・フェスティバル大賞受賞作「月に見守られ…ふたりのライフステージに乾杯」

97歳、私の証
あるがま、行く

聖路加国際病院(東京都)理事長の日野原重明さん(97歳)が、6月17日萩を訪れ、通心寺に眠る父親と先祖の墓参りと、萩博物館で講演をされました。

萩博物館を見学して「材木がふんだんに使っており美しいね。松陰の展示も分かりやすく、観ていて飽きませんね」との感想。

講演では、自身が理事長を務める新老人の会のメンバーに、目標となる人に会うため全国を歩いた



【萩焼「テーブルコーディネイト展」から】松尾優子の萩焼を桜の季節をイメージしコーディネート

松陰を「やりたいことを貫いた実行の人」と紹介。「70歳を表す、古希は、古来稀なことですが、今では女性の平均寿命は86歳。皆さんは1日24時間、自分がデザインして使える時間を持っている。ご主人に遠慮してできなかった絵や書道、語学など始めれば、気持ちが若返り長生きします」と、笑いを交えて楽しく話されました。

日野原さんは、国内外で500人以上の講演を毎年約160回、小学校での講演を40回以上という、超多忙な生活。また昨年6月にも墓参りで萩を訪れ、父親が通っていた明倫小学校で、命や時間の大切さを話されました。

現在、朝日新聞の土曜版beでコラムを連載中です。



プリンス・オブ・ウェールズの壺
1795年頃 ノッティンガム城美術館蔵
©2008 - 2009 Nottingham City
Council. All rights reserved.

創立250周年記念 ウェッジウッド

ヨーロッパ陶磁器デザインの歴史

7月4日(土)～8月23日(日)

創立250周年を記念して、その初期から現代にいたるまで日本初公開の作品を含め、ウェッジウッド社の名品約250点を一堂に紹介します。

山口県立萩美術館・浦上記念館だより

(☎0838・242400)

●浮世絵展示

- 「後期浮世絵の美人画」
7月4日(土)～8月2日(日)
- 「小林清親の世界」
8月4日(火)～23日(日)

海のシルクロードの出発点

福建

8月29日(土)～10月12日(月)

●和風展示室(常設)

吉村芳生「煉獄の茶室」
防府市出身。山口市郊外に咲

く花を色鉛筆で描いた「ケシ」を茶室全面に展示。

※8月24日(月)～28日(金)は、展示替えにともなう臨時休館。

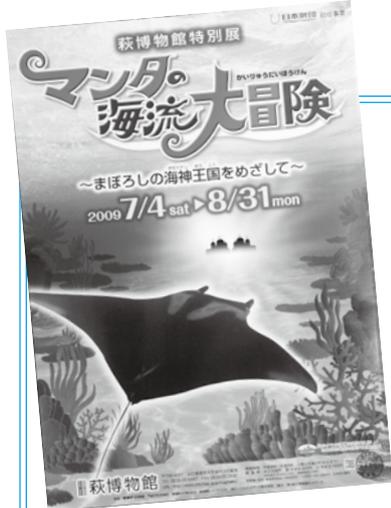
開館時間 午前9時～午後5時
(入館は4時30分まで)

※8月23日は午後4時閉館。

休館日 月曜日

※7月20日(月・祝)、8月10日(月)は開館。

観覧料 一般1200円、70歳以上・学生1000円



萩博物館だより

(☎0838・256447)

マンタの海流大冒険

まぼろしの海神王国をめざして

めざして

7月4日(土)～8月31日(月)

夏休みの子どもたちに贈る萩博物館の特別展。1500種・3000点の海の生物の標本や写真に対面。参加型の展覧会。

関連イベント

○海神王国への羅針盤

▽会期中いつでも ▽クイズを解いて応募すると、抽選でタカラガイのストラップが当たる

○潜入！キャプテン・マンターレの秘密基地

▽夏休み中の毎週土曜日午前10時30分～、午後2時30分～ ▽

「星砂」「寶貝」「怪魚」など魚や貝の秘密を解き明かそう

○海の宝石・タカラガイでアク

セサリーづくり

▽夏休み中の毎週土曜日午前10時～午後4時30分 ▽1回100円

★KRY山口放送でスポットC

M放送中

開館時間 午前9時～午後5時
(入館は4時30分まで)

年中無休
観覧料 大人500円、高・大学生300円、小・中学生100円

駐車場 普通車66台 1回300円 (萩市民の方が同乗されていれば無料)

会員からのお便り めーるぼっくす

○西浦浩子(千葉県鎌ヶ谷市)

今年、在京秋高校合同同窓会の受引け期となり、11月に向けてみんなで集まり準備を進めています。月1回の企画会議では、萩の話題で盛り上がり、萩への思いがつのります。本当に自信を持って誇れる町だと思えます。

○長尾儀一(埼玉県朝霞市)

主人も姉も萩出身ですので、よく、村田さんのかまぼこを送ってもらっています。特に小さなわは、孫の好物。近所の方にも帰った時におみやげとして求めています。近くには丸井があります。時々でガツカリしています。おいでませ山口館も1度行きました。これからは度々行く予定です。

○坂本薫(愛知県安城市)

萩ネットワークを楽しみにしています。87号「金太郎を全国区に」の記事を読んで、金太郎の顔をしばらく見ている事に気が付きました。萩を出て40年まったく見ていません。萩ものがたりの「萩沖の魚たち」を取り出してみました。ら表紙にカラーで出ていましたのでなつかしく、丸干しの焼きたてを食べてみました。

○山本昌子(東京都杉並区)

萩が大好きだった母が亡くなり、寂しさの一片づきに日々がどんどん過ぎて行きますが、母・姉妹とのなつかしい旅行の日々を思いめぐらしています。

○岡本福太郎(神奈川県横浜)

4月14日から18日まで、生まれ故郷須佐へ帰省し、海苔石(ホルンフェルス)や実家、中学、高校(水産高校)の同級生など、故郷を満喫して帰省しました。この歳になっても楽しみが一杯詰まっています。東名、名神、中国と高速道路約片道1000kmを1人で運転の旅でしたが、中国道では高速なのに50km/h、60km/h、191号線でもノロノロ運転、道路がきれいに整備されていますので、立派な道路を機能すべく工夫指導の必要性があるように感じました。

○阿武功(東京都羽村市)

3月に瓦町の叔母が他界し、夏に墓参りに帰ります。昨年は見舞いに帰り、萩ロイヤルインテリジェントホテルに2泊しました。今年も2泊したいと思っています。一人で帰郷した時は、気楽に泊れます。特に、リニューアルされて清潔で安いので気に入っています。

○岡村秀三郎(埼玉県川口市)

先日、映画で見た「釣りバカ日誌12」史上最大の有給休暇が、テレビで放映されたのを見て、改めて萩の良さを再認識しました。菊ヶ浜や指月山等々が映像に出てくるのを見て、今年も帰省しなくてはと思っています。

情報アラカルト

韓国

■2009茶碗招待展

山口県と姉妹提携を結んでいる慶尚南道で、陶芸家 岡田裕、玉村登陽、野坂康起ほか20人の作品が展示されます。

7月3日(金)～12日(日)

韓国 慶尚南道金海市 金海文化の殿堂

北陸地区

■岡田裕作陶展

7月9日(木)～14日(火)
新潟県新潟市中央区西堀7番町
1574 ホテルイタリア軒
(025・224・5111)

関東地区

■おいでませ山口館

○萩のかまぼこ販売
ぷりっとした歯ごたえが萩出身者にはたまらない萩発祥の「焼抜蒲鉾」。萩市内にあるすべてのお店のかまぼこを取り揃えるほか、夏みかんジュースなども販売。
7月6日(月)、7日(火) 午前10時～午後4時30分
東京都中央区日本橋2・3・4日本橋プラザビル1階 おいでませ山口館前のイベント広場
(03・3231・1863)

■第20回日本陶芸展

萩市の陶芸家 岡田裕、野坂和左、船崎透が入選しました。
7月11日(土)～9月6日(日)
茨城県笠間市笠間2345 笠間芸術の森公園内 茨城県陶芸美術館 (0296・70・0011)

■LINE 線描画田村覚志展

萩市の線描画家 田村覚志の作品展

品が展示されます。
7月18日(土)～8月8日(土)
茨城県水戸市三の丸2・1・18
ケーズ ライブリー フォレスト
(029・303・7180)

■萩ガラス展示会
12ページで紹介した谷内田順子さんのコーディネートで萩ガラスが展示されます。
7月22日(水)～28日(火)
東京都新宿区新宿3・14・1
伊勢丹新宿店
(03・3352・1111)

■世田谷ふるさと区民まつり
萩市と世田谷区は吉田松陰の縁で友好都市の関係にあります。萩の岸田商会と村田蒲鉾店が本店し、地ビール、夏みかんジュース、かまぼこなどが販売されます。
8月1日(土)、2日(日)
東京都世田谷区上用賀(小田急)経堂駅 下車
JRA馬事公苑、けやき広場

■萩コレクション～写真家が撮るレンズの向こう側の萩～
テラウチマサトら3人の写真家が地元元民も知らない『萩』を撮影した作品が展示されます。
8月18日(火)～23日(日)
東京都渋谷区渋谷3・16・3ルデコビル 渋谷ギャラリー・ルデコ
(03・5485・5188)

■東京行動美術展
萩市の画家 藤崎恒頼の作品が展示されます。

9月16日(水)～28日(月)
東京都港区六本木7・22・2 国立新美術館
(03・5777・8600)

■岡田裕作陶展

9月22日(火・祝)～28日(月)
埼玉県さいたま市大宮区桜木町1・6・2 そごう大宮店
(048・646・2111)

関西地区

■萩コレクション～写真家が撮るレンズの向こう側の萩～

8月25日(火)～30日(日)
兵庫県神戸市中央区波止場町6・5上屋SO・KO メリケン画廊
(078・362・1450)

中国地区

■「たばな会・からたち会」広島支部総会

広島地区の萩商高、萩工高の同窓会。
9月12日(土) 午後6時30分
広島県広島市南区的場町 ホテルセンチュリー広島21
(082・263・3111)

■米・麦・芋・氷酒杯 15人展

大屋窯の濱中月村の作品が展示されます。
7月15日(水)～21日(火)
広島県広島市南区出汐1丁目6・12・301 花独楽
(082・251・8750)

■山口伝統工芸展広島展

7月11日(土) 初めての萩商工同窓会

今年3月萩商工生徒が初めて卒業したことから、同窓会も一つになって開催するものです。時期も、萩工業からたばな会は毎年5月、萩商業たちはな会は毎年10月に行われていたので、新同窓会はその間をとって7月の開催となりました。新しい同窓会のネーミングも募集します。入場券にご記入いただいた中から選考し、来年は新しいネーミングで同窓会を開催する予定です。

▽7月11日(土) 午後6時
▽萩商工体育館(平安古町)
▽3000円(お弁当付き)

■問い合わせ
萩商工内同窓会事務局(0838・22・0034) 森田

岡田裕、止原伸郎、波多野善蔵らの作品が展示されます。
7月21日(火)～27日(月)
広島県広島市中区基町6・27 ところひろ店
(082・225・2111)

山口県関係

■山口県立美術館
○コレクション展「十二代三輪休雪 優雅な欲望」
7月20日(月・祝)まで



パリ・三越エトワール
十二代三輪休雪展
「陶愛と死の融合」帰国記念展
生とエロスを切り取った、初期から新作まで大作を含め紹介します。
8月25日(火)～9月6日(日)
東京都中央区日本橋室町1・4・1 日本橋三越本店新館7階ギャラリー(03・3241・3311)
9月11日(金)～16日(水)
福岡県福岡市中央区天神2・1・1 福岡三越9階三越ギャラリー(092・724・3111)

山口市亀山町3・1 山口県立美術館(083・925・7788)

■山口県立山口博物館

○歴史常設展示第二期「周布政之助資料展」

幕末期の長州藩政を指導した周

布政之助に関する資料(肖像画、漢詩書、愛用品など)を展示。

9月13日(日)まで

山口市春日町8・2 山口県立山口博物館(083・922・0294)

■行動美術協会山口の作家展

新規(再)加入会員

斎藤隆夫さん (岡山県倉敷市)

玉井知正さん (東京都世田谷区)

中村元巳さん (東京都調布市)

柏村治さん (神奈川県平塚市)

竹内恵子さん (島根県浜田市)

安村一夫さん (兵庫県神戸市)

廣森日出夫さん (京都府京都市)

長岡えり子さん (福岡県北九州市)

竹内右二さん (東京都八王子市)

浜田寛さん (大阪府泉大津市)

戸田重夫さん (三重県鈴鹿市)

町田仁史さん (東京都足立区)

和田嘉之さん (山口県宇部市)

佐々木紀子さん (山口県下関市)

野村淳さん (広島県広島市)

岡村作夫さん (山口県山口市)

田原博さん (福岡県宗像市)

井上秀子さん (愛知県名古屋市)

山本敬信さん (東京都多摩市)

萩市の画家 藤崎恒頼の作品が展示されます。

7月10日(金)〜26日(日)

光市光井9・18・2 光市文化センター(08333・72・5800)

■大屋薫&濱中孝子展

大屋薫の陶器・磁器と濱中孝子のジュエリーと焼物のアクセサリが展示されます。

7月19日(日)〜26日(日)

山口市後河原121 ギャラリーラ・セーヌ(083・922・4009)

■金子司個展

7月31日(金)〜8月9日(日)

宇部市新天町1・2・27 GALAXYふくなが(0836・31・0085)

■金子司個展

8月12日(水)〜18日(火)

下関市竹崎町4・4・10 下関大丸(083・232・1111)

萩市関係

■萩商工高等学校同窓会本部総会

7月11日(土) 午後6時〜

■萩高同窓会八八会

萩高指月会の本部総会。今年の引受期は46期(平成6年卒)。

8月8日(金) 午後7時〜

萩高等学校体育館

(0838・22・0076)

■萩光塩学院同窓会本部総会

萩光塩学院同窓会の本部総会。

8月10日(月) 午後6時30分〜

長門市湯本温泉 大谷山荘

(0837・25・3221)

■萩コレクション〜写真家が撮るレンズの向こう側の萩〜

8月2日(日)、3日(月)

萩市吉田町 萩夏まつり歩行者天国

九州地区

■からたち会九州支部総会

九州地区の萩工高同窓会。

9月予定

福岡県北九州市小倉北区 小倉飯店(093・521・8631)

出版情報

■「萩・長門今昔写真帖 萩市・長門市・阿武町・阿東町」

価格 1万1550円

発行 郷土出版社

発売元 山口教科書供給株式会社(0836・36・7302)

■「山県有朋―愚直な権力者の生涯」 伊藤之雄著

陸軍と官僚を支配下において山県閥をつくり、デモクラシーに反対し、憎まれて世を去った元老・山県有朋は、日本の近代化にとって本当に害悪だったのか?

新書判/488ページ

価格 1365円

発行 文春新書

■「宮本常一が撮った昭和の情景」 上巻・下巻

昭和35年〜40年代の、萩市見島羽島、相島、川上、福井上の写真が24枚掲載されています。

A5判/255ページ

価格 各2940円

発行 毎日新聞社



不人気なのに権力を保ち続けたその秘訣とは?

著者は国税庁担当だった新聞記者。第1章の金丸信の脱税事件は、検察と国税のやりとり等、下手な小説より面白い。野村萩市長は、国税庁の調査査察部長として未曾有の重大事件の調査を指揮している。

文庫判/288ページ

価格 550円

発行 文春文庫

■決定版 萩ものしり博士検定テキスト

萩の歴史・文化・自然の知識を体系的に網羅。基本的かつ正統的な問題770問。

B5判/280ページ

価格 1500円

発行 萩ものしり博士検定実行委員会

販売 萩博物館(0838・25・6447) ほか

■「徴税権力―国税庁の研究」

落合博実著

著者は国税庁担当だった新聞記者。第1章の金丸信の脱税事件は、検察と国税のやりとり等、下手な小説より面白い。野村萩市長は、国税庁の調査査察部長として未曾有の重大事件の調査を指揮している。

文庫判/288ページ

価格 550円

発行 文春文庫

プレゼント

。(有)たけなかの「相乃乗」(8ページ)を5名様に。

。松尾優子さん作のマグカップ(11ページ、絵柄は松陰神社、萩反射炉) 陶器各1個、磁器各1個を計4名様に。

応募方法 ハガキに品名、氏名、住所、電話番号、近況等を明記のうえ、萩ネットワーク協会プレゼント係まで。7月31日(消印有効)。

帰省の際は
萩・石見空港のご利用を！

イベント情報

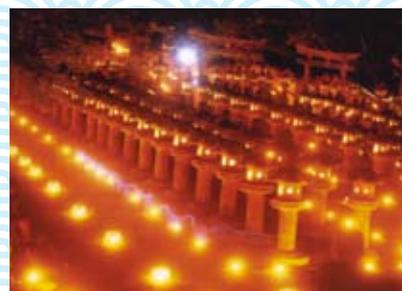
◆萩市観光課 (0838・25・3139)

◆萩市観光協会(0838・25・1750)



菊ヶ浜海水浴場

7月13日～8月16日



大照院の万灯会 600基の石灯籠

8月13日 19:30～



ひまわりロード (むつみ 伏馬山麓)

笑顔満開 7月下旬～8月



ホルンフェルス (須佐)

涼しさ満開



たまがわ夏まつり花火大会

8月25日



大照院鐘楼門 260年ぶりの大改修！

国の重要文化財に指定されている大照院鐘楼門の保存修復工事が5月末に完成しました。

修理はすべての部材(約2500個)をいったん解体し、左右に取り付く回廊や風鐸、本瓦の形式などを建立当時の姿に戻したことで、より重厚な構えとなりました。

▷大照院(国の重要文化財)
萩藩2代藩主、毛利綱広が明暦2年(1656)までに再興した臨濟宗寺院。初代藩主、毛利秀就と偶数代藩主の墓所がある藩主の菩提寺で、火災により、現在の建物は寛延3年(1750)までに再建されました。

萩・日本海大花火大会

8月1日
(土)
午後8時～



日本海をバックに、約7,000発が夜空に満開。今年には萩西中グラウンドを駐車場として開放。
ところ 萩市菊ヶ浜

萩近辺の花火情報

7月23日(木) 午後8時～

ながと仙崎花火大会

昨年約5,000発

夏の夜空を彩る約5,000発の花火が打ち上がります。
ところ 長門市仙崎湾

7月25日(土) 午後8時～

なご夏まつり花火大会

約3,000発

奈古漁港に3,000発の花火が上がります。
ところ 阿武町奈古漁港

7月28日(火) 午後8時～

須佐湾花火大会

約5,000発

三方を山に囲まれた須佐湾に迫力音が響き渡ります。
ところ 萩市須佐漁港

8月14日(金) 午後8時～

むつみふれあい盆踊り花火大会

約700発

ところ 萩市むつみB & G 海洋センター

8月25日(火) 午後8時30分～

たまがわ夏まつり花火大会

約2,000発

山に囲まれた漁港で打ち上げられる花火は体に響きます。
ところ 萩市江崎漁港弁天公園周辺